



瑞浪市制70周年記念事業

未来と自然プロジェクト研究

2024年6月開講 募集要項



瑞浪市



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所

瑞浪市 未来と自然プロジェクト研究

持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。気候変動やデジタル技術の革新など社会が大きく変容するなか、社会を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな価値創造が求められます。

瑞浪市 未来と自然プロジェクト研究では、

- 瑞浪市域の発展に寄与する新規事業を構想します。
- 未来の子どもたちに渡せるまち瑞浪市に資する事業計画を策定します。
- 瑞浪市の豊かな自然の恵みを再発見し、活用する新しい芽(プラン)を構想します。
- 事業の根本からアイデアを発想し、理想となる事業構想を構築します。
- SDGsやDXなど最先端分野の有識者から得られる知見とともに社会変化を洞察し、新たな顧客価値を創造します。
- 異業種の企業やパートナーとの知の共有・探索や、コラボレーションによる事業創出活動を実現します。
- 8ヶ月間(2024年6月～2025年1月)の研究会を通じて気づける素養を磨き、価値創造を担う人材を育成します。

市長メッセージ

瑞浪市長 水野光二



瑞浪市では、本年3月に第7次瑞浪市総合計画を策定し、将来都市像を「幸せ実感都市みずなみ ～いっしょに創ろう 夢ある未来～」と決めました。その実現に向け、本市が抱える多様な課題の解決を図るには、公民連携を含めた民間企業の協力や、持続可能な地域づくりを担う人材の育成が不可欠です。「未来と自然プロジェクト研究」では、本市だけでは解決できない地域課題について、民間企業だからこそ実施できる自由な発想による事業構想計画のご提案を期待しております。瑞浪市を「より良くしたい」「暮らやすくしたい」という熱意を持った皆さまのご応募をお待ちしております。

新事業の開発を行う研究会

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを活かし、テーマに基づき、研究参加者の新たな事業構想と構想計画構築を行う研究会です。

1人の担当教授と10人の研究員

研究会は、10人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行い、研究員の知見を高めながら推進していきます。

8ヶ月で19回開催

定例の研究会は、8ヶ月で19回開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業創出を支援していきます。

研究員の資格を付与

プロジェクト参加者は、本学の事業構想研究所 研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は日常の仕事に就きながら、研究会に参加します。

募集要項

プロジェクト期間

全19回、実施期間:2024年6月~2025年1月 詳細はP.4参照

定員

7名程度

※募集人数を超えるお申込みがあった場合には、選考とさせていただきます。

※選考の結果は、参加可否問わず、6月21日(金)までにご連絡いたします。

※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

※募集人数のほか、瑞浪市職員が3名参加し、10名の研究会となります。

会場

Mビル (岐阜県瑞浪市寺河戸町1185-3 JR瑞浪駅前)など
オンライン参加も可能です。

対象

- ・ 自社の経営資源や自身の技術を活用して、瑞浪市市域の発展に寄与する新事業の創出を目指す企業など
- ・ 瑞浪市をよりよくしたいという熱い想いを持っている方
- ・ 新分野展開や、新たな収益の仕組みづくりを検討している企業など
- ・ 人脈や技術など、自社の経営資源を再定義し新事業を創出したい方
- ・ 今後、社内の中核となっていく幹部候補の方など

※企業について、業種や企業規模は問いません。個人事業主も可能です。

※研究期間を通して9割以上の日程に出席できる方が参加可能です。

申込期限

2024年6月2日(日)申込書類必着

申込書類

①研究申込書 ②個人調書

※書類につきましては事業構想大学院大学ホームページよりダウンロードをお願いいたします。

URL: <https://www.mpd.ac.jp/events/mizunamipj/> または2次元コードより



ホームページURL

申込書類送付先

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 名古屋校

「瑞浪市未来と自然プロジェクト研究」担当宛 pjlab@mpd.ac.jp

研究参加費

無料(交通費等の実費は自己負担)

※各回、ご自身のPCを持参のうえ参加をお願いいたします。

主催・共催・協力

主催:瑞浪市

共催:学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学

協力:日本ガイシ株式会社



— 担当教員

柳田 佳彦 (やなぎだ よしひこ) 事業構想大学院大学 客員教授

柳田経営企画室 代表 中小企業診断士
元・関市観光振興トータルプロデューサー
現・新城市観光協会まちづくり観光プロデューサー

雑誌・広告のデザイナーを経て、広告・マーケティング関連企業に入社。クライアントの新規事業や新商品・サービスの企画や開発サポートを担当。

新規事業として、マスキングテープブランド“bande”を立ち上げ、商品開発・ブランディング・セールスなどをトータルにプロデュースし、2017年にはヒット文房具として数億円規模の新規マーケットを獲得。

2019年、岐阜県関市の観光振興トータルプロデューサーに、400名の応募のうちの1名に選出され着任。

地域事業者や行政と連携し、産業や観光に資する商品やサービスの開発を実施した。柳田経営企画室代表。中小企業診断士。

スケジュール・カリキュラム

※ 講義内容やスケジュールは変更になる場合があります。
 ※ 日程に関わらず、担当教員による個別指導を受けられます。

	日程	時間	テーマ	内容
1	6月28日(金)	13:00~17:00	全体概要の把握	●オリエンテーション ●事業構想概論
2	7月12日(金)	13:00~17:00	現状の把握	●地方創生に関する講義 ●瑞浪市役所からの市の現状プレゼンテーション ●市役所職員に対する現状への質疑応答
3	7月26日(金)	13:00~17:00	クリエイティブ発想法	●クリエイティブ発想法 ●クリエイティブ発想ワークショップ
4	8月2日(金)	13:00~17:00	マーケティング	●マーケティング論 ●課題発見ワークショップ
5	8月9日(金)	13:00~17:00	現状・問題の把握・発見	●瑞浪市のフィールドリサーチ ●フィールドリサーチ内容のまとめ方
6	8月23日(金)	13:00~17:00	現状・問題の把握・発見	●SDGs概論・公民共創 ●瑞浪市の問題・課題のディスカッションと共有
7	9月6日(金)	13:00~17:00	ビジョンの明確化と課題の提示	●研究員がテーマとする瑞浪市の現状(問題)に対するあるべき姿と、そのあるべき姿にたどり着くための課題のプレゼンテーション
8	9月20日(金)	13:00~17:00	ビジネスモデル構築の基礎	●ビジネスモデル概論 ●BMC・VPC ●ワークショップ
9	9月27日(金)	13:00~17:00	テクノロジーと事業構想	●DX・RPA・脱炭素・クリーンエネルギーなど各種最新テクノロジーなどに関する講義 ●プレゼンテーションスキル
10	10月11日(金)	13:00~17:00	事業構想案ディスカッション①	●研究員がこの時点で想定している事業構想案を元に様々な視点からディスカッションしブラッシュアップ
11	10月18日(金)	13:00~17:00	事業構想案ディスカッション②	●研究員がこの時点で想定している事業構想案を元に様々な視点からディスカッションしブラッシュアップ
12	11月1日(金)	9:00~12:00	中間発表	●研究員の事業構想案の中間発表 ●職員・関係者などの聴講者・関係者からの意見聴取 ●WHY・WHO・WHAT⇒BMC・VPC
13	11月1日(金)	13:00~18:00	中間発表	●研究員の事業構想案の中間発表 ●職員・関係者などの聴講者・関係者からの意見聴取 ●WHY・WHO・WHAT⇒BMC・VPC
14	11月15日(金)	13:00~17:00	事業構想案再構築 ディスカッション①	●聴講者などからのフィードバックを受けた事業構想案の再構築のためのディスカッション ●瑞浪市や構想案関係者の参加
15	11月29日(金)	13:00~17:00	事業構想案再構築 ディスカッション②	●事業構想案の再構築のためのディスカッション ●フィールドリサーチによる構想計画の有効性検証 ●MVPやPMFによる有効性検証
16	12月13日(金)	13:00~17:00	事業構想案再構築 ディスカッション③	●事業構想案の再構築のためのディスカッション ●プロトタイプによる設計・構築・検証
17	1月10日(金)	13:00~17:00	収支・成長計画	●ファイナンスの考え方や収支計画の立て方 ●ブランディング・IMC概論など
18	1月24日(金)	10:00~17:00	構想計画・全体構成の確認 プレプレゼンテーション	●事業構想計画の最終調整のためのディスカッション ●研究員全員の事業構想の発表
19	1月31日(金)	10:00~17:00	最終プレゼンテーション	●研究員全員の事業構想の発表

法人紹介



学校法人 **先端教育機構**
Advanced Academic Agency

先端教育機構が目指すもの
事業と社会を構想する人材の育成



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学

構想を研究し、事業のアイデアを形にする

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学院です。2012年の開学以来、600名近い事業構想人材(事業構想修士)を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。



事業構想大学院大学 東京校
表参道駅・1分



事業構想大学院大学 仙台校
仙台駅直結 JR仙台イーストゲートビル



事業構想大学院大学 名古屋校
名古屋駅直結 JRゲートタワー



事業構想大学院大学 大阪校
大阪駅直結 グランフロント大阪

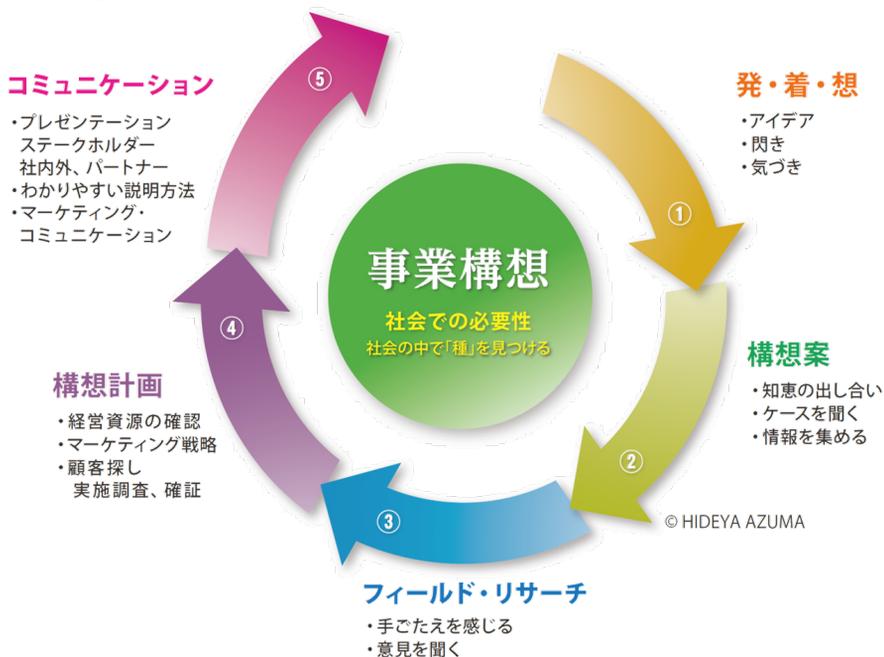


事業構想大学院大学 福岡校
博多駅直結 JRJP博多ビル



社会構想大学院大学
高田馬場駅 徒歩2分

事業構想の考え方



「プロジェクト研究」の特徴

最先端分野のゲスト講師・幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者(官公庁・有識者・実践者)とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。



サポート体制



「研究員」としてフィールド・リサーチができる

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行うほか、図書館、オンラインDBの利活用、アーカイブ視聴、メディア等、事業構想に必要な学内環境を利用することができます。



多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体・官僚などをゲスト講師として招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、本学の院生を対象に行っている事業構想スピーチ(P8参照)にもご招待。さらに、本学の教授陣との個別相談や、研究員同士の情報交換で、専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。



メディア・プロモーション支援

優れた成果は月刊事業構想/事業構想オンラインをはじめとするメディアへ掲載し、プロモーションを支援します。

事業構想スピーチ（任意参加）

毎週、水曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施



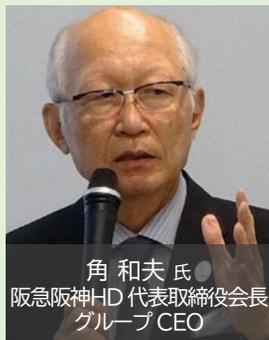
年間40回 各回2時間

各界を代表するキーパーソンから最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、自身の構想に役立てる。

- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 革新経営者 | 創業経営者 | 新規事業責任者 | 地域活性・実践者 |
| 先端企業経営者 | 先端分野研究者 | 社会起業家 | ブランドマネージャー |
| クリエイター | 都市計画専門家 | 建築家 | ITビジネスリーダー |

過去の登壇例

※順不同、肩書は取材・登壇当時のもの、写真は一例です。



これまで累計200名以上が登壇。多彩なゲスト教員からヒントを得る。

事業構想大学院大学事業構想研究所の研究者

下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。



研究員証



名刺



個別相談



共同研究会への参加 年6回



データベースの活用



学内環境・サロンの活用



研究修了証



アルムナネットワーク

- 履歴書に研究員の経歴が記載可能。また、プロジェクト終了後には、研究報告書作成など規定要件を満たせば研究修了証を授与。
- 一部コンテンツのアーカイブ視聴
- 希望により学会発表や、メディア掲載の申請が可能。
- 共同研究会とは:研究会の枠を超えて他社・他研究会と意見交換を行い共創。担当教員以外の教員や他県の研究員から構想へのフィードバックを得る。

個人情報の取り扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、

① 研究員選考、② 合格者発表

③ 参加手続き、④ 本学からのお知らせ、

⑤ これらに付随する業務

を行う目的のみに事務局および担当教員が利用いたします。

お問い合わせ

申込やカリキュラムに関すること

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

担当: 大川、大羽

〒450-6627

愛知県名古屋市中村区名駅1-1-3 JRゲートタワー27階

TEL: 052-541-8411

E-mail: pjlab@mpd.ac.jp

プロジェクト研究事業に関すること

瑞浪市役所 みずなみ未来部 企画政策課

〒509-6195 岐阜県瑞浪市上平町1-1

TEL: 0572-68-9740

E-mail: kikaku@city.mizunami.lg.jp